



馬の学校

馬の学校通信

2009. 2 vol.33

発行 馬の学校

事務局 〒409-0115 山梨県上野原市松留645ハイム上野原206 TEL/FAX:0554-63-5534

E-mail: mine@horseschool.org ホームページ: http://www.horseschool.org



春のプログラム 参加者募集!!

ウマキャンプ (3泊4日)

日程: 3月25日(水)~28日(土) 山梨・小須田牧場

対象: 小学4年生~高校3年生 (定員 6名)

参加費: ¥41,000 (現地集合・解散)

*大阪集合解散の場合、小学生 ¥50,000 中学生以上 ¥55,000

馬とのふれあいプログラム (約2時間)

日程: 3月15日(日)午前10~12時 服部緑地乗馬センター

4月25日(土)午前10~12時 服部緑地乗馬センター

6月13日(土)午後10~12時 服部緑地乗馬センター

*原則として保護者同伴

対象: 小学1年生~高校3年生 (各回定員4名)

参加費: 1人¥8,000 (現地集合・解散) / 1回

ファミリープログラム (日帰り)

日程: 4月26日(日)

ホーストレッキングわち

対象: 幼・小・中・高校生のお子さんとそのご家族 (定員3家族)

参加費: 1家族¥15,000 (現地集合・解散) / 1回

別途 食費1人¥500

★お申し込みは、会員の方は2月14日(土)から、一般の方は17日(火)から、電話(090-9867-5611 *今回は携帯電話のみでの受付です*)で事務局まで!(留守電の場合は、お名前と希望プログラムをお伝え下さい。折り返し、こちらからお電話いたします。)

★ふれあいプログラムにつきましては、多くの方に参加いただけるよう、初回はお1人様1回のお申し込みをお願いいたします。2月25日以降、空きがありましたら、2回以上の参加も受け付けさせていただきます。



わらしべ乗馬センターでの

プログラム休止について

これまで年2回、枚方市のわらしべ乗馬センターにて馬とのふれあいプログラムを行ってまいりましたが、馬の高齢化のために2009年度より乗馬が行えなくなるとの連絡がありました。ゆったりした雰囲気の中で行えるプログラムはとても魅力的だったのですが、残念ながら2009年度のプログラムは休止することにしました。

楽しみにされていた皆様には大変申し訳ありませんが、ご理解くださいますよう、お願いいたします。

2009年度会費納入のお願い

2009年度会費につきましては、同封の振替用紙にて下記の通りお願いいたします。(いずれかをお選び下さい) *春のプログラムに参加申し込みされる方は、参加費とご一緒のお振り込みでも結構です。

<子ども会員・家族会員>

プログラムに参加される方・通信の発送を希望される方

年会費 1000円

<賛助会員>

馬の学校を応援して下さる方

賛助会費 3000円~

会費を振り込まれた方には、次回通信と一緒に会員証をお送りします。

*会員特典: 優先申し込み/特製シールと年末にはカレンダーをプレゼント!

*住所変更をされた方、退会を希望される方は、お手数ですが事務局までお知らせください。



馬の写真館



何か変かしら・・・？

おすすめの本

『しろいうま』 作・絵 やなせたかし
出版社 フレーベル館

ある夜、絵の中からぬけだした白い馬。その後を追って
いく男の子のふしぎな体験が美しい絵とともに描かれてい
ます。白い馬は山を駆け、空を巡り、
にじの橋をわたります。

アンパンマンで有名なやなせたかし
さんの初期の頃（1976年初版）の
絵本です。



馬の競技 その4 (総合馬術)

3日間にわたって行われる競技で、初日に前々回ご紹介した馬場馬術競技、
2日目に耐久競技、3日目に前回ご紹介した障碍競技が行われます。この
ため英語では3days event（3日間イベント）またはeventing（イベントイ
ング）などと呼ばれます。耐久競技には野外騎乗、クロスカントリー、エン
デュランスなどがあります。人気があるのはクロスカントリーで、野外の起伏
に富んだコースに設置された様々な障碍（トラックの荷台や池に飛び込むよ
うな障碍）などを飛越しながらゴールを目指します。クロスカントリーの
障碍は大変レベルが高く、馬にも人にも過酷な競技で、相当な体力と勇気が
求められます。広いコースが必要なため日本ではなじみが薄いですが、ヨーロ
ッパではとても人気の高い競技です。なおオリンピックでも人気の種目で、
2016年の東京オリンピックが実現したときには、夢の島にコースが設置され
る構想があります。（幸田郁代）



編集後記

そろそろ花粉情報が気になる季節になってきました。今年はやや多めとのことですが、今住
んでいる家の前はなんと杉林。花粉症になりかけの私は、晴れた日にはすでに花粉を感じ、洗濯物も部屋干しにする
今日この頃です。

馬の学校は今年で10年目を迎えます。かつてプログラムに参加したことのある子どもたちからの年賀状には、
「今年成人式を迎えます」「この春から社会人になります」と書かれているものがあり、月日の流れを感じました。
「馬」がいたことでたくさんの人たちに出逢うことができ、そしてその出逢いに支えられて活動を続けられてきた
ことに、改めて感謝しています。大人になって振り返ったとき、当時を思い出して心がぽっと温くなるような、
そんなプログラムを続けていくことができればと思っています。（峯崎 友香理）